

応募句の部

俳人協会賞

軋むたび雲を引き寄せ半仙戯

七種 萩子

岐阜県支部長賞

なわとびに信長の城入れにけり

古田 雅通

岐阜県知事賞

高々と城を押し上げ初山河

毛利 慶子

岐阜県議会議長賞

野良猫に呼び名のできて冬ぬくし

小木曾 恵子

岐阜県教育委員会賞

被せ藁の日にふくらみて冬牡丹

後藤 政子

岐阜市長賞

浮かびきて水鳥風を濡らしけり

七種 年男

岐阜市議会議長賞

まんさくや山越えてくる薬売り

鈴木 ミヨコ

岐阜市教育委員会賞

海色に戻り若布の茹で上がる

大堀 武直

岐阜観光コンベンション協会賞

よく眠る犬にもどりて猶期終ふ

竹内 すます子

当日句の部

俳人協会賞

鶏鳴ける限界集落朴の花

岩崎 潤生

岐阜県支部長賞

日高飼ふ臥せる子供の目の高さ

山田 正子

岐阜県知事賞

小さき手に目かくされて端午かな

後藤 政子

岐阜県議会議長賞

朴の花そこから海は見えますか

梅本 きよ子

岐阜県教育委員会賞

朝風がこんなにうまし朴の花

船田 恵津子

岐阜市長賞

山襞を雲渡りゆく朴の花

笠井 智子

岐阜市議会議長賞

近づけば見失ふもの朴の花

寺田 好子

岐阜市教育委員会賞

峠に生き樵老いたり朴の花

田中 紫香

目礼の清しき乙女聖母月